

クラシック聴き 患者100人「療養」

松波総合病院で演奏会

桐朋学園大(東京都)出身の音楽家がつくる「桐の響を楽しむ会」の演奏会が6日、笠松町田代の松波総合病院であり、患者ら約1

00人にクラシック音楽を届けた＝写真＝。

サラマンカホール(岐阜市藪田南)が主催するアウトリーチ事業の一環。同会から音楽家の小川茂子さんとバイオリンスト木野雅之さん、チェリスト小川剛一郎さん、ピアニスト佐部利弦さんが出演した。

シベリウスの「ピヒラヤの花咲く時」や歌曲「月の砂漠」など9曲を披露。病院ロビーに美しい音色を響かせ、訪れた人がリラックスした様子で聴き入った。

(亀山大樹)

